

まなびの ポケット

人の進化の証 道具との出会いを!

我々の祖先は、道具を使うことで飛躍的な進化を遂げてきました。赤ちゃんも、手だけの世界から道具を使いこなしていきます。そこには未来への可能性が出てきます。

関わり方のヒント



1 道具を楽しく使おう!

幼児期に“道具を使う楽しさを知ること”です。危険な使い方や人への渡し方も丁寧に伝えた上で、保護者も子どもと一緒に同じ目線に立って、道具を楽しく扱きましょう。

2 子どもは無邪気に描いた線そのものが嬉しい!



クレヨン

- ✓ 口に入れても大丈夫なクレヨンは1歳前でも使用可
- ✓ クレヨンの発色がキレイな色画用紙がお勧め!
- ✓ 使い始めの時期は、自分の手が動いた軌跡としての「線」だけでとても嬉しく、気持ちが良いのです。
- ✓ ぬり絵も最初の内は、塗る位置は関係ありません! クレヨンで線を書きなぐることもすごくうれしい!

3 しっかりとパーができるようになったら スタート!



はさみ

- ✓ ハガキを2.5センチの幅で切ったものを切ってみる
- ✓ 切るとき「じょきつ!」と言いながら切る
- ✓ はさみが横に寝るのは指の力がついていない証拠。その時期はハサミから離れましょう
- ✓ はさみは思っている以上に指の力と集中力を使う為、1回のはさみ時間は短めに!